抵当権順位譲渡契約書

　〇〇〇〇（以下「甲」という。）及び〇〇〇〇（以下「乙」という。）は、次のとおり抵当権の順位の譲渡契約を締結する。

　（順位の譲渡）

**第１条**　甲は、令和〇年〇月〇日付抵当権設定契約書に基づき、〇（以下「丙」という）所有の後記不動産の上に取得した第１順位の抵当権（令和〇年〇月〇日〇地方法務局〇出張所受付第〇号）の順位を、次の債権を被担保債権として同一不動産の上に第２順位の抵当権（令和〇年〇月〇日〇地方法務局〇出張所受付第〇号）を有する乙に譲渡する。

　　　　　乙丙間の令和〇〇年〇〇月〇〇日付金銭消費貸借契約に基づく乙の貸金債権

　　　　　　元　本　金〇円

　　　　　　弁済期　令和〇年〇月〇日

　　　　　　利　息　年〇分

　　　　　　損害金　年〇分

　　　　　　債務者　丙

　（順位譲渡の通知）

**第２条**　甲は、前条による抵当権の順位譲渡につき、本契約締結後直ちにその旨を丙に通知する義務を負う。

　（登記）

**第３条**　甲乙は第１条による抵当権の順位譲渡の付記登記手続を直ちに完了するよう協力する。ただし、登記手続費用は乙の負担とする。

　（協議解決）

**第４条**　本契約に定めのない事項又は本契約の解釈について疑義が生じたときは、甲乙誠意をもって協議のうえ解決する。

　（合意管轄）

**第５条**　甲及び乙は、本契約に関し裁判上の紛争が生じたときは、訴額等に応じ、〇〇簡易裁判所又は〇〇地方裁判所を第１審の専属的合意管轄裁判所とすることに合意する。

　甲と乙は以上のとおり合意し、その成立の証として、本契約書2通を作成し、各自、署名又は記名捺印の上、各１通宛所持するものとする。

　令和〇年○月○日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　甲

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　×　×　×　×

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　〇　〇　〇　〇　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　乙

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　×　×　×　×

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　〇　〇　〇　〇　㊞

不動産の表示　省略